

平成25年度笠間市
予算特別委員会記録 第1号（設置委員会）

平成25年3月4日（月曜日） 午後2時40分開会

第2会議室

本日の会議に付した案件

- 1) 委員長の互選について
- 2) 副委員長の互選について
- 3) その他

出席委員

委 員	畑 岡 洋 二 君
〃	飯 田 正 憲 君
〃	鹿志村 清 一 君
〃	鈴 木 裕 士 君
〃	海老澤 勝 君
〃	萩 原 瑞 子 君
〃	横 倉 き ん 君
〃	大 関 久 義 君
議 長	小 菌 江 一 三 君

欠席委員

な し

出席説明員

な し

出席議会事務局職員

事務局 長	伊勢山 正
事務局 次長	石 上 節 子
次長 補 佐	飛 田 信 一

午後2時40分開会

○伊勢山事務局局長 先ほどの本会議の中で、委員会条例第6条の第1項及び第2項の規

定に基づき、予算特別委員会が設置され、8名の方が選出されたわけでございますけれども、ここで、「予算特別委員会」委員長の互選をお願いいたしたいと思っております。

互選につきましては、委員会条例第10条第2項の規定によりまして、年長の委員が臨時委員長の職務を行うことになっておりますので、在籍中、横倉委員が年長委員でありますので、臨時委員長の職務をお願いいたしたいと思っております。よろしく申し上げます。

〔臨時委員長 横倉きん君着席〕

○横倉臨時委員長 皆さんご苦労さまです。

委員会条例に基づきまして、臨時の委員長を務めさせていただきます。何分ふなれでございまして、皆さんのご協力をお願いいたします。

ただいまの出席委員は、全員であります。

定足数に達しておりますので、これより予算特別委員会を開きます。

○横倉臨時委員長 委員以外に、議長に出席をいただいております。

なお、本日の委員会には、事務局より伊勢山事務局長、石上次長、飛田次長補佐が出席をしております。

会議の記録は、書記の飛田次長補佐をお願いいたします。

○横倉臨時委員長 会議に先立ち、議長よりごあいさつをお願いいたします。

○小藺江議長 一言ごあいさつ申し上げます。

先ほどの本会議において、8名の予算特別委員さんが任命されました。

平成25年度の予算を3日間という限られた時間の中で、ご審議をいただくこととなりますので、ひとつよろしくご審議のほどをお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

○横倉臨時委員長 ありがとうございます。

○横倉臨時委員長 それでは、委員長の互選を行います。

委員長の互選については、委員会条例第9条により委員会において互選することとなっており、互選の方法は会議規則第119条により投票で行うこととなっております。しかし、これまで委員長の互選については、休憩を挟み指名推選の方法で決めておりましたが、どのようにしたらよろしいでしょうか。

お諮りいたします。

〔「指名推選」と呼ぶ者あり〕

○横倉臨時委員長 指名推選。

暫時休憩いたします。

午後2時42分休憩

午後 2 時 5 1 分再開

○横倉臨時委員長 休憩を取り戻して、会議に入ります。

推選ということでしたが、2名の推選者が出ましたのでどういたしましょうか。

〔「選挙するほかないだろう」と呼ぶ者あり〕

○横倉臨時委員長 選挙という意見が出ましたけど、どういたしましょう。

選挙でよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○横倉臨時委員長 投票用紙を……。

○海老澤 勝委員 そしたら関係なくなってしまうぞ。

○横倉臨時委員長 2名の推選者が出たということで、話し合いということだったのですが、異議が出されましたので投票にしてほしいということになりました。投票で決めてほしいと。

ここでもう一度戻しまして、投票で指名推選がありましたけど、2名の推選者が出ましたので、投票により決めた方がいい方と、推選で話し合う方法と2通り出ていると思うんです。投票で決めたい、賛否をとりたいと思います。

投票に決めていくという方法の人、挙手をお願いいたします。

〔賛成者挙手〕

○横倉臨時委員長 4対3で投票ということで決まりました。

暫時休憩して、投票用紙を配ります。

午後 2 時 5 3 分休憩

午後 2 時 5 4 分再開

○横倉臨時委員長 休憩を取り戻し、会議を開きます。

開票をお願いします。

○飛田事務局次長補佐 4対4です。くじ引きでやらざるを得ないですね。

今用意しますので、済みません。

○横倉臨時委員長 選挙の結果をご報告いたします。

大 関 久 義 君 4 票

海老澤 勝 君 4 票

で、同数ですのでくじ引きで決めたいと思います。よろしく願いいたします。

最初に、くじを引く順番を決めたいと思います。

海老澤委員からという意見が出ましたが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○横倉臨時委員長 今の引き方の順番が、大関委員が1番に引く、2番目が海老澤委員で

引くということに決まりましたので、本選を行います。

結果をご報告いたします。

大関久義委員が当選いたしましたので、委員長を交代いたします。

〔委員長 大関久義君着席〕

○大関委員長 ただいま、予算特別委員会委員長にご指名をいただきました大関でございます。ありがとうございます。

委員各位のご協力をいただきまして、平成25年度の各会計予算の内容等について審査する重責を担うことになりましたので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

○大関委員長 それでは、副委員長の互選を行います。

お諮りいたします。

委員長において、副委員長を指名することというふうに書いてあるんですが、これはどうしたらいいでしょう。

副委員長を選ぶということですので、ここで暫時休憩をいたしまして、皆さんからのご意見を賜りたいと思います。

午後3時01分休憩

午後3時02分再開

○大関委員長 休憩を解いて、会議を再開いたします。

委員長において、副委員長を指名することにいたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○大関委員長 ご異議なしと認め、委員長において指名いたします。

予算特別委員会副委員長に横倉委員を指名したいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○大関委員長 ご異議なしと認めます。

よって、横倉委員が予算特別委員会副委員長に決定いたしました。

○大関委員長 次に、その他に入ります。

ここで、協議したいことがございます。

予算特別委員会は、3日間と限られた日数で審査をすることになります。質疑の回数は、これまでは1人続けて3回までとし、特に委員長が認めた場合は、続けて質疑を行うことができましたが、今回も従前どおり3回を基本とし、特に委員長が認めた場合は、続けて質疑を許可することといたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○鈴木裕士委員 ちょっとよろしいですか。

前回の決算委員会もそうだったんですけど、一つの部署に対して、全部で6項目、7項目質問したい部分があるんです。そうすると、一度に7項目どんとぶつけると、ぶつける方もわからない、今度は答えがはね返ってきて、こっちで次の質問をする準備ができないということがありますので、これを2回に分けて、最初の1回目で3回質問、次の2回目でも3回質問できるという形にもっていただきたいんですが、皆さんの……。

○大関委員長 それは、委員長の方の判断で行いたいと思います。これは続けてもいいとか、どうなのかという部分はわかると思いますので。

○鈴木裕士委員 その場合は一応、申し出して……。

○大関委員長 事前に言っていただければ。

○萩原瑞子委員 質問する人が、数ある中の最低3つだけをしますというようなことを言ってからならいいんじゃないですか。

○大関委員長 それは臨機応変に。

○萩原瑞子委員 あとは、その後、また新たにということ。

○大関委員長 わかりました。

基本は従前どおり3回といたしますが、たくさん質疑がある場合は限定して、ここまで聞いて、次もまた聞きたいんだというような趣旨の中で発言をしていただき、許可をするようにいたしますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

質疑は、委員長が認めた場合は質疑を許可することといたしたいと思ひますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○大関委員長 異議なしと認め、そのようにいたしたいと思ひます。

ここで再度確認します。

予算特別委員会の審査は、3月7日木曜日午前10時より、全員協議会室において開きますので、時間厳守の上、ご参集願ひます。

○大関委員長 本日は、これをおもちまして予算特別委員会を閉会いたします。

大変ご苦勞さまでした。

午後3時05分散会